

後期研修医募集

腎臓内科

当科では、検尿異常で受診される方の腎炎の診断治療にはじまり CKD 各ステージにおける教育を行っています。腎臓病教室を入院で定期的に行い、腎炎の進行予防に積極的に介入しています。その後 CKDstage5 になれば透析導入を検討しますが、従来の血液透析に加え腹膜透析の導入も近年取り組んでいます。(CAPD を行う施設はまだ限定されています。)内科では有りますが、内シャント造設および腹膜カテーテルの挿入は自ら行っており外科的な修練も行えます。(年間 40 例程手術実績有り)半年程で執刀医になれる様に指導します。また維持透析外来 70 名が通われていますが、その傍ら年間 30-40 名程度の新規透析導入を行っています。豊富な症例を希望に応じ担当してもらいます。

入院患者の電解質異常、浮腫コントロールなど当科の患者のみならず他科コンサルトに対応します。この仕事は腎臓内科としての醍醐味とも言えます(ちょっとした輸液投薬の変更により状態は劇的に改善も増悪もします。教科書だけでは身に付かない事も多く有ります。実際の症例を一緒に考え治療して行きましょう。)ICU において必要な症例に対しては CHDF を行い重症者に対しての **intensive care** も行います。あらゆる腎症また全身疾患合併する腎障害に対応できる内科医が目指せます。(内科認定医に必要な症例をまず習得。その後は透析教育関連病院また腎臓学会認定施設であり腎臓内科および透析専門医が獲得できます。)皆さん是非腎臓内科にて研修を受けてみませんか。スタッフは Dr 2 名に加え、献身的な看護師 16 名、ME5 名、医療秘書 2 名など他病院にはないサポート体制があり雑用は軽減されます。大学病院などの大病院よりも実践的な治療に関われることを約束します。経済的なサポートも比べ物にならないと思います。優しいスタッフ一同があなたを待っています。